

平成28年度（後期） 学校評価結果



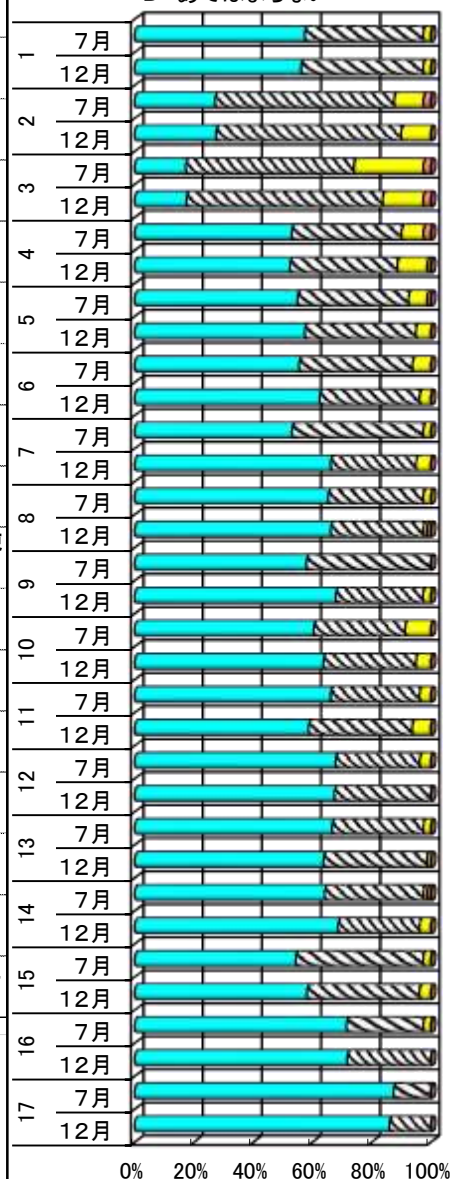
猪苗代町立東中学校

学校評価アンケート結果

1	お子さんは、充実した学校生活を送っている。
2	お子さんは、「あいさつ」「身なり」「返事」「整理整頓」などの基本的な生活習慣が身につけている。
3	お子さんは、授業の内容がよく分かり、授業を楽しみにしている。
4	お子さんは、家庭学習の仕方を身につけ、出された宿題や自主学習ノートをきちんと提出している。
5	学校は、常日頃から友達同士が思いやりの心を持ち、いじめや暴力が起こらないように指導している。
6	教員は、お子さん一人ひとりの悩みや相談をよく聞き、アドバイスをしてくれている。
7	学校は、お子さんの将来の進路について考えさせ、一人一人の進路が実現するよう努力している。
8	学校は、体育の授業や部活動に力を入れ、体力、忍耐力や主体性を身につけさせようとしている。
9	学校は、避難訓練を実施するなどして、お子さんに落ち着いて安全な行動がとれるよう教育している。
10	学校は、携帯電話やインターネットの危険性とその安全な使い方など、情報教育の充実にも努めている。
11	学校は、生活リズム（朝食の摂取と睡眠）の大切さや自分の健康を守ること（風邪や虫歯の予防）が身につくよう教育している。
12	学校は、様々なお便りの配付、保護者会や各会合の機会を通して、学校の情報を家庭や地域に伝えている。
13	学校は、学習や諸活動で使う設備や道具を調える努力をしており、学習しやすい環境となっている。
14	学校は、保護者や地域の方々が気軽に学校の授業を参観したり、行事に参加したりできるようにしている。
15	学校は、保護者や地域の願いをよく聞いて、それに応えようとしている。
16	保護者が学校に行った時や電話をかけた時、教職員の対応は親切かつ丁寧である。
17	学校は諸会費・給食費等の徴収を厳正に行い、適正に処理している。

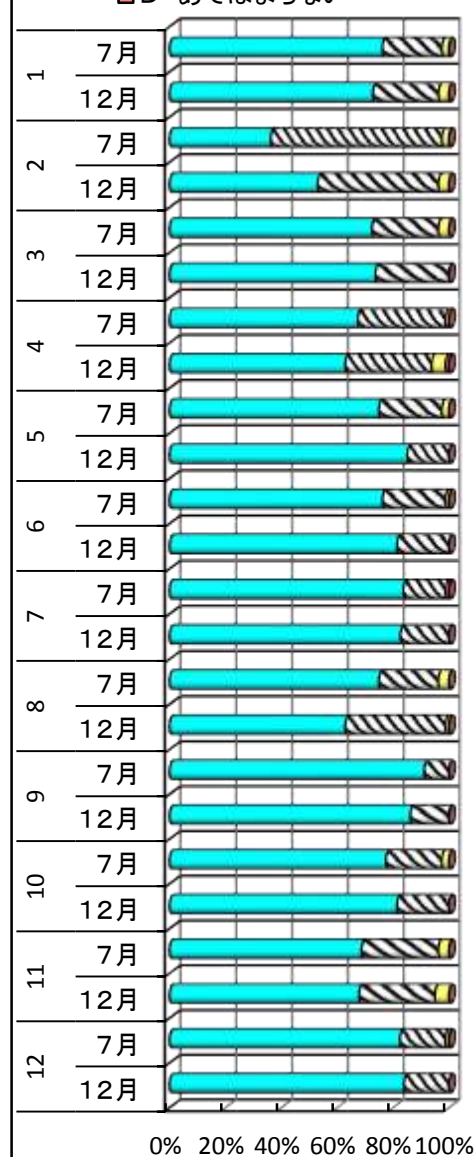
保護者全体集計

- A よくあてはまる
 ■ B あてはまる
 ■ C あまりあてはまらない
 ■ D あてはまらない



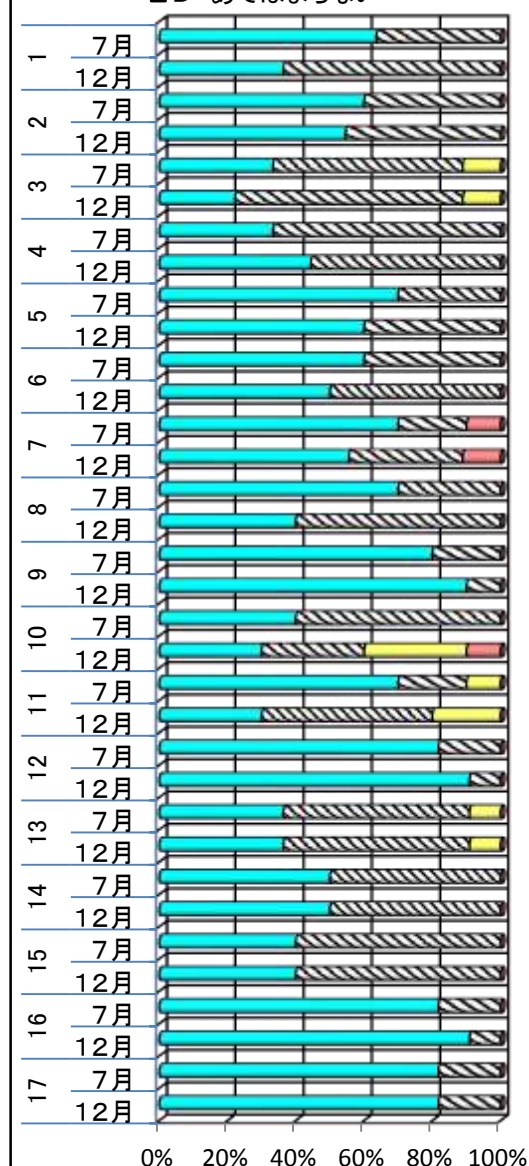
生徒全体集計結果

- A よくあてはまる
 ■ B あてはまる
 ■ C あまりあてはまらない
 ■ D あてはまらない



教職員集計

- A よくあてはまる
 ■ B あてはまる
 ■ C あまりあてはまらない
 ■ D あてはまらない



学校評価アンケート結果と改善に向けて

1 集計分析（１２月に実施したものについての分析）

視 点		保護者	生 徒	教職員
$A + B < 80\%$  改善を要する	7月	3	該当なし	該当なし
	12月	該当なし	該当なし	10
$A > 70\%$  十分達成している	7月	16, 17	1, 3, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 12	9, 12, 16, 17
	12月	16, 17	1, 3, 5, 6, 7, 9, 10, 12	9, 12, 16, 17
$A \leq B$  さらに引き上げたい	7月	2, 3	2	3, 4, 10, 13, 15
	12月	2, 3	該当なし	1, 3, 4, 6, 8, 10, 11, 13, 14

※ 数字は「評価の観点（質問項目の番号）」を示す。（「評価の観点」は別紙学校評価アンケートを参照）

学校評価アンケートの結果を見ると、「教職員の10の項目：学校は、携帯電話やインターネットの危険性とその安全な使い方など、情報教育の充実に努めている」の達成率が、60%ということで、 A （よくあてはまる）+ B （あてはまる） $\leq 80\%$ に届きませんでした。このことについては、教職員自身の指導が十分ではなかったという反省から厳しい結果になってしまったものと思われます。

他の項目においては、生徒、保護者、教職員ともに達成率80～100%で大変よい評価となっており、充実した教育活動が行われていると考えられます。

「1の項目：充実した学校生活を送っている」は、保護者、生徒は前期と同様な結果でしたが、「C：あまりそう思わない」が数%いました。また、教職員は「A：よくあてはまる」が大きく減ってしまいました。保護者、生徒共に少ないながらも「C：あまりそう思わない」がありますので、「A：よくあてはまる」「B：あてはまる」になるよう今後もさらによくなるよう支援していきたいと思います。

「2の項目：お子さんは、『あいさつ』『身なり』『返事』『整理整頓』などの基本的生活習慣が身についている」は、保護者、生徒共に「A：よくあてはまる」が前期よりも増え、教職員は「A：よくあてはまる」が前期よりも若干減ってしまいました。生徒を見ていると、学校では努力しています。家庭でも同じようにしていければよいのですが、どうしても自分を甘やかしてしまう傾向にあると思います。学校と家庭で共通理解のもと連

携を図って指導していけるよう今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

「3の項目：お子さんは、授業の内容がよく分かり、授業を楽しみにしている」は、保護者、生徒は前期よりもよくなっていますが、教職員は前期よりも「A：よくあてはまる」が減ってしまいました。この結果を踏まえ、教師一人ひとりが生徒に対して、「分かる・できる授業」を提供できるように日々研究を重ね、実践していきたいと思います。

学習面において、心配なことや何かご意見等ありましたら、いつでもご連絡、ご相談ください。

「4の項目：家庭学習の仕方を身につけ、出された宿題や自主学習ノートをきちんと提出している」は、保護者と教職員は前期と同様に良好な結果でしたが、生徒は「C：あてはまらない」が若干増えてしまいました。自覚している部分がありますので、学習習慣が身につくよう今後とも励まし、支援していきたいと思います。

「5の項目：学校は、常日頃から友達同士が思いやりの心を持ち、いじめや暴力が起こらないように指導している。」は、前期と比べると教職員が「A：よくあてはまる」が減ってしまいましたが、保護者、生徒とも良好な結果でした。他県では、本県の児童、生徒が転校先で、いじめを受けた事案やいじめを苦に自殺した事案が出ています。本校においては、いじめの事案は起きていませんが、これからも「いじめや暴力は絶対に許さない」という強い信念のもと、日々目を配り、教職員が一枚岩となって指導に当たってまいります。

「6の項目：教員はお子さん一人ひとりの悩みや相談をよく聞き、アドバイスをしてくれている」は、保護者、生徒共に、前期よりも、「A：よくあてはまる」が増え、よい方向に向かっているように思います。教職員は「A：よくあてはまる」が減ってしまったので、よくなるよう教育相談や個別指導、生活記録ノートを生かすなどして、改善を図ってきたいと思います。

「7の項目：一人ひとりの進路が実現するように努力している」は、保護者は前期よりも「A：よくあてはまる」が増えました。生徒は前期と変わらず、教職員は「A：よくあてはまる」が前期よりも減りました。また、保護者の方で、「C：あまりあてはまらない」が増えたのも気になるところです。

3年生は進路目標の実現に向けて取り組んでいるので、学校をあげて3年生の目標が達成できるよう取り組んでいるところです。さらに気を引き締め取り組んでいきたいと思います。また、評価を下げた部分については、反省しさらに良くなるように努力してまいりたいと思います。

「8の項目：学校は、体育の授業や部活動に力を入れ、体力、忍耐力や主体性を身につけさせようとしている。」は、保護者は、前期とほぼ同じ結果でしたが、生徒、教職員は前期よりも「A：よくあてはまる」が減ってしまいました。これは、3年生の部活動引退が大きく影響しているものと思われます。

今年度より、本校では冬期間の部活動において、週に2回、全部活動が協力してサーキットトレーニングに取り組んでいます。体力や精神力の向上のために取り組んでいますので、その辺りからよい方向へ向かうようにしていきたいと思います。

「9の項目：避難訓練を実施するなどして、お子さんに落ち着いて安全な行動がとれるよう教育している」は、生徒は「A：よくあてはまる」が若干減りましたが、保護者、教職員は「A：よくあてはまる」が増えるなど、良い結果です。11月には、不審者侵入による避難訓練を実施しました。不審者対応のキーワード「きょうはいかのおすし」を生徒に意識させ、常に危機意識を持って不測の事態に対応できるよう指導に当たっていきたいと思います。

「10の項目：情報教育の充実に努めている」は、前期よりも保護者、生徒が「A：よくあてはまる」が若干増えましたが、教職員の方は減りました。

2学期後半から水曜日をノーメディアデーとして、家庭に帰ってからメディアに触れないようにということをお願いしていることが奏功したのかも知れません。ただ、教職員の方では評価が前期よりも全体的に下がっています。これは、自分たちの指導が十分でなかったという反省からだと思いますので、この反省を3学期に生かしていきたいと思います。

「11の項目：生活リズム（朝食の摂取と睡眠）の大切さや自分の健康を守ること（風邪や虫歯の予防）が身につくよう教育している」は、前期から比べると保護者は「A：よくあてはまる」微減、生徒はほぼ同じ、教職員は大きく減っています。これに関しても教職員は自分たちの指導が徹底できていなかったなという反省があるのだと思います。これから、インフルエンザが流行する時期でもありますので、養護教諭を中心にうがい手洗いの励行に務めさせると共に予防についての指導をしっかり行っていききたいと思います。また、学校から虫歯等の治療の案内が出されていると思いますので、治療が済んでいない生徒については、早く治療を済ませるようご協力をよろしくお願いいたします。

「12の項目：学校は、様々なお便りの配付、保護者会や各会合の機会を通して、学校の情報を家庭や地域に伝えている。」は、保護者、生徒、教職員のすべてにおいて前期と同じか微増となりました。良好な結果ですので、これからも学校だよりや学年だより、保健だより、ホームページ等を通して、学校の情報を発信していきたいと思います。

「13の項目：学習や諸活動で使う設備や道具を調える努力をしており、学習しやすい環境となっている。」は、保護者、教職員とも前期とほぼ同じ結果でした。2学期も、壊れたら修繕ということを経済委員会と連絡を取りながら進めてまいりました。子供たちがよりよい環境で学習できるように努めてまいりますので、何かご心配なことやお気づきの点がありましたら遠慮なく学校までご連絡ください。

「14の項目：気軽に授業参観や行事に参加できるようにしている」は、保護者、教職員共に前期とほぼ同じ結果でした。保護者の「C：あまりあてはまらない」が若干増えた

のが気になりますが、良好な結果です。今後も保護者の皆様にお越しいただけるよう取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

「１５の項目：保護者や地域の願いに応えようとしている」は、保護者、教職員共に前期とほぼ同じ結果でしたが、保護者の「Ｃ：あまりあてはまらない」が微増しました。今回の結果を受けて、保護者や地域の願いに応えることができるように努めていきたいと思っておりますので、何かありましたら忌憚のないご意見をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

「１６の項目：保護者が学校に行った時や電話をかけた時、教職員の対応は、適切かつ丁寧である。」と「１７の項目：学校は、諸会費・給食費等の徴収を厳正に行い、適正に処理している。」は、前期と同様おおむね良好ですので、今後ともさらに良くなるように努めていきたいと思っております。

保護者の皆様から頂きました結果をもとにさらに良くなるよう努めてまいりますので、今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。

２ 保護者の意見や要望について

- (１) 志望校決定などにおいて、親身になって娘を支えてくださり、先生にはとても感謝しております。受験生として大変な時期ではありますが、娘はとても明るくなりました。入院、手術と、親として中学生には体験させたくない経験をする事になってしまいましたが、その際、私たちの見えないところでも、たくさんの方々に支えていただき、何とか乗りこえることができました。ありがとうございました。

⇒ ３年生になり、子供たちは自分の進路目標達成のために一生懸命取り組んでおります。その子供たちの目標が達成できるように、３学年職員ばかりでなく全職員で指導に当たってまいりたいと思っております。何と言っても担任が頼りになりますので、心配なことがありましたら、担任までご一報ください。

- (２) 娘に合った指導をしてくださり、時には厳しくしてくださりありがとうございます。感謝いたします。

部活動の充実、存続を切に願います。(小中連携が活かされますように)

⇒ 在籍生徒数が減少して、部活動の存続が危ぶまれるところですが、次年度も現体制で取り組んでいくことで確認しております。ご心配をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

- (3) 電車通学ですが、用事があって車で迎えに行くこともあります。仕事があるため下校時間に間に合わず15分ほど遅れてしまったことがありました。外で1人で待っているだろうと思い、あわてて向かったところ、木村先生が付き添ってくださっていました。先生のお仕事もあったでしょうに、本当に申し訳なく思いました。それと同時に本当にありがたく感じました。

⇒ 温かいご意見をありがとうございます。子供たちが良い環境のもとで生活できるよう支援していきたいと考えております。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- (4) 先日のフリー参観の出席は何名ぐらいだったのでしょうか。少し出席しづらい雰囲気があり、フリーなので、自由に行っているのは承知しましたが、日数が絞れず（日数が多く）行けませんでした。

⇒ 今年のフリー参観につきましては、残念なことに保護者の参加人数は0人でした。忙しいのが原因かと思っていましたが、出席しづらいというご意見が出てきましたので、これからその辺りのことも勘案して、日数を絞るか現状維持のままで行くか検討していきたいと思います。学校へ行こう週間の際には、遠慮することなく、ぜひお子さんの学習の様子を見にいらしていただければと思います。

- (5) グランド全体のナイター設備ではなくていいので、部分的（素振りができる、キャッチボールができる）な範囲のナイター設備があると、今の季節いいかと思います。

⇒ 野球部のバックネット周辺を照らすライトがありますので、それを利用して練習に取り組んでいます。もう少し明るい方が良いのは、分かりますが、費用などの面から現状のままで行くしかないのかと考えています。

- (6) 朝、子供を学校まで車で送ってくる保護者で林道から校地内まで入っている人がいるみたいなのですが、それはダメなはずでは。もう一度確認してもらいたいです。

⇒ なかなか守っていただけないご家庭があるようですので、再度登下校の送迎についての文書を配付したいと思います。

朝は、校舎南側道路の車の乗り入れは一切禁止でお願いしていますので、ご協力よろしくお願いいたします。駐車場に乗り入れたいときには、北側駐車場（観音寺川沿い）でお願いいたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- (7) 子供を通したお便りや地域に配付されるおたより等で情報を得たり、記録や賞を目にしたりすることが多いのですが、名前（生徒）の間違えが多くガッカリすることがあります。

⇒ 本当に申し訳ございませんでした。チェック体制を3重、4重というように更に整え、お子さんの名前の間違いがないように細心の注意を払ってまいりますので、ご理解の程よろしく願いいたします。

- (8) 授業参観について、中学生になると来なくていいよ！と言います。さみしいです。でも見ておきたいです！！

学校から参観日についてお知らせ。もっと早く知らせていただけないでしょうか？仕事が一ヶ月前には決まってしまう。残り少ない学校生活。なるべく見に行きたいのです。

⇒ できるだけ早くお知らせするように努めていきたいと思いますが、4月に実施していますPTA総会の要項の中に年間の行事予定を入れて、配付していますので、その年間行事予定を見てご確認していただけるとありがたいです。

3 学校評議員から

学校評価結果を見ていただき、学校評議員からご意見をいただきました。

(1) グラフについて

- ① 「7の項目ですが、生徒たちは将来に備えて自信と確信をもって家庭の中で家族と話し合い、その中で自問自答を繰り返します。それらを応援、支援、声援する教職員は進路目標達成・実現のために日々ご苦労様です。先生の言葉、まなざしは生徒一人ひとりに届いています。

3年生全員の進路が達成でき、心の叫びが高校に無事に届くことを祈念しています。

- ② 生徒や保護者の集計に対して先生方の集計が7月、12月共に動きが多い点について、それだけ、生徒のことを先生方は気を配って見ていてくれていることを感じました。それが、今後の指導される方々の予知につながっていくと思います。

(2) 学校評価結果の集計分析について

- ① 集計分析については、いろいろな意見、反省があります。教育目標、個別指導、生活記録ノートからの改善など先生方の努力が伺われます。

今年度は、運動会があり、学校、生徒、保護者、地域が一体となって、あの青空のもと事故、怪我なく無事に行事を終えることができました。このこと

が、集計分析のゴールだと思います。

余談ですが、校長先生始め各先生方の走る姿は、とてもさわやかでエネルギーが感じられました。

- ② 分析について、親は子供を観察する時間等が少ないので、仕方ないのかも知れませんが、さすがに精通されている先生方は、さらに引き上げたいの項目が多くなっています。先生方の意欲が表れていて頼もしいかぎりです。よろしくお願いします。

(3) 保護者様の意見や要望について

- ① フリー参観ですが、保護者の参加は○でしたが、毎年周知するだけでも良いと思います。いつでも門は開かれている安心感があります。おそらく門の外で迷う保護者、生徒も多かったと思います。むずかしい年頃ですので、親子共々考慮する時間は大切です。

- ② フリー参観の名称での対応に大変ありがたい心遣いだと感じています。過去に女子高生が自宅出発の姿と電車通学だったので、駅で着替えて登校し、いじめグループに加わっていたことが、ある時親が学校に呼び出され、校舎内で自分の娘の違う姿に遭遇してしまい、驚いたということを聞かされました。中学生の時にはこのようなケースはないと思いますが、常に親や家族が近くにいてくれる、…が大事な事かと思っています。

更に一歩前進して奉仕作業の草刈り等だけでなく、各家庭に家族構成に違いがありますので、親が参観に出れない時には祖父母まで拡大してみてもいいのではないでしょうか。帰宅してからの報告も家族間の会話にもなり、行事等にも顔を出しやすいようになってくると考えました。